

第 21 回日本 NPO 学会賞選考結果について

学会賞選考委員会
委員長 岡本 仁宏

第 21 回日本 NPO 学会賞の受賞作品を下記のとおり決定したことを報告する。

第 21 回日本 NPO 学会賞には 13 点の応募があり、選考の結果、優秀賞 2 点、奨励賞 1 点、選考委員会特別賞 2 点の合計 5 点が受賞作品となった。なお、林雄二郎生賞は該当なしとした。

応募作品の数もあり 2 名の選考委員を補充して選考を行った。近年、全体として質の高い作品が寄せられており、喜ばしく選考を行うことができた。今後も多くの優秀な作品が寄せられるように、会員の方々の研究の進展を期待したい。

記

＜林賞＞

該当なし

＜優秀賞＞

齊藤 ゆか（2022）『ボランティア評価学～CUDBAS を用いた評価指標の設定と体系化～』ミネルヴァ書房.

瓜生原 葉子（2021）『行動科学でより良い社会をつくる：ソーシャルマーケティングによる社会課題の解決』文眞堂

＜奨励賞＞

戸川 和成（2022）『首都・東京の都市政策とソーシャル・キャピタル：地域振興と市民活動政策の QOL を高め、23 区格差を改善するガバナンスの実現』晃洋書房

＜選考委員会特別賞＞

北野 収・西川芳昭編著（2022）『人新世の開発原論・農学原論内発的発展とアグロエコロジー』農林統計出版

大月 敏雄・一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団編著（2022）『市民がまちを育む一現場に学ぶ「すまいまちづくり」』建築資料研究社

以 上